

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 7日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	8人	1人	0人	14人

前回の改善計画

- 適宜記録ができるよう、事務所のパソコンも使用する。パソコンが空いていない場合は、パソコン横のメモ帳に、記録する内容を書いておき、記録忘れを予防する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 送迎時、ご家族から話を聞き記録に残した。
- メモを残して置き、パソコンが空いたタイミングで入力している。
- 他の人が読んだ時に理解ができるよう、わかりやすい文章で情報共有をしている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	8	6				14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6	8				14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	8	4		1	1	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6	7		1		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 利用開始の際、フェースシート、ミーティングで話し合いができています。
- 慣れていない時期は、こまめな声掛けやゆっくりと話を聞いて支援している。それにより色々な情報も得られ記録に残し、情報共有ができています。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 通い利用が多い日は、ご利用者と長く話を聞いたりできなく業務を優先することがある。その為、こまめな声掛けや関わりが少ない時がある。
- 夜勤専従なので、家族等の関係づくりは家族と会うことがないのでできていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ご利用者それぞれへの声掛けと関わった記録ができていますので、記録の書き方について、誰が読んでもわかりやすいように残す。又、職員同士で記録の書き方を教え合い、書き方のスキルを高め合う。
- 利用多数の日は、少しの時間でもご利用者と関わることを意識して業務にあたる。
- 夜勤専従の職員は、記録やフェースシートでご家族の様子を把握していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 7日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	8人	3人	0人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・ PDCAサイクルが行えるよう、記録する内容、期間を決め実施する。実施期間が終了したら、ケアマネ、リーダー、担当職員を中心に評価。再実践することでPDCAサイクルの意味を伝える。 ・ 各ご利用者の短期目標をライフサポートの冒頭に記載し、目標の確認をしやすくする。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・ 支援内容変更時、ご利用者担当を中心にリーダーがサポートしながら評価期間を決め、支援の実施、記録、評価、再実施のサイクルで行うことができた。 ・ 短期目標をライフサポートの冒頭に記載したことで、担当以外のご利用者の目標を確認しやすくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	4	7	3		14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	4	7	3		14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2	9	3		14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	7	1	1	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人の目標は、実現可能なものになっているので理解しやすく達成しやすいものになっている。 ・ 実践したことを、ミーティングで伝えたり記録したりして共有できている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 関わる時間が少なく、振り返りと評価と再実践が十分とはいえないところがあった。 ・ ライフサポートの更新ができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅生活が続けられるよう担当職員が中心となり、リーダーがサポートしながらPDCAサイクルを実践する。 ・ ライフサポートは、モニタリング記入時と合わせて確認や更新をしていく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年1月7日

3. 日常生活の支援

メンバー 長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹塚、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	4人	2人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者との会話の時間確保の為に担当職員は1ヵ月に1回は担当ご利用者と会話の機会を持ち、自宅での過ごし方や様子を伺い記録に残す。これにより、少しずつだが自宅での様子を職員間で共有できる。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 1ヵ月に1回は、担当ご利用者と会話の機会を持つことを意識し必要により記録に残せた。 記録を残すことで、職員間で共有することができた。ただ、職員の記録の意識に個人差があり記録していないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	3	5	5	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7	7			14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	5	7	2		14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	7			14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	9			14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご利用者から聞いた内容をミーティングで伝えたり、記録に残したり共有できている。 ケアプラン更新時は、1対1になれる場所でゆっくりと話を聞くようにした。 ご本人に合わせた支援が行えるよう職員間で情報共有している。特に入浴、排泄については、状況とご本人ができること、プライバシーに配慮している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 担当ご利用者と会話の機会は設けているが、記録に残せていない時があった。 個々の目標が職員に浸透していない可能性や意識していない可能性があった。時々職員に目標を確認しながら実施を促なしていけばよかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 毎日のミーティングは継続して行い共有していく。 管理者、ユニットリーダーがミーティング等で個々の目標の確認するよう伝達し、意識づけをしていく。それにより職員は意識をもち、記録に残していく。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 7日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	5人	3人	0人	1人	13人

前回の改善計画

- ご利用者担当者がより意識を持ち、ご本人と話をしたり、これまでの生活スタイルの聞き取りを行い記録に残したり、ミーティング等で報告をしていく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ケア内容について、担当職員に相談や確認を行い、変更が必要な場合には、担当職員に考えてもらい各職員に伝達している。
- 担当職員が、自宅での生活の様子をご利用者と会話をして、理解し記録にすることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	4	7	3		14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	4	6	3	1	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	3	5	6		14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	4	5	2	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ご本人の生活スタイルを否定せず受け止め、利用時でも対応ができている。
- 在宅生活において、なじみの店のあるご利用者に対しては、できるだけ行けるよう支援している。ご本人だけで難しい場合には家族にも情報を伝えて対応してもらっている。
- 送迎時や利用時に話を聞き、在宅の様子を聞き取り把握して関わっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご利用者によっては、民生委員のことを把握できていない人がいる。
- 夜勤専従で夜中の為、傾聴はできるが深く踏み入ることはできていない。
- ご本人に生活スタイルや人間関係、地域との関係を聞くことが少なかった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 自宅での生活、地域での生活を知った上で支援できるよう、会話や聞き取りで知りえた情報を記録し共有する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 1月 7日
------------------	-----	-------------

5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉
----------------	------	---

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	9人	5人	0人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ご利用者の認知症症状や体調の変化について、ご本人、ご家族、事業所で見方や受け止め方が違うことがある。その為、ご本人とご家族と事業所で状態を共有し、こまめに話し合い、必要で適切な支援へつなげる。
---------	--

前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 認知症症状で気持ちが不安定になったご利用者について、細かく記録し共有ができた。 サービス過多にならぬよう、管理者とリーダーが調整している。その後、ご家族と話あって必要で適切なサービスを提供している。
------------------	--

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	7	7			14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	4			14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	9	5			14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	8	6			14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ご本人ご家族に合わせた柔軟な対応ができている。 日々の記録とミーティングで、ご利用者の変化を共有している。勤務の都合でミーティングに参加していない職員も記録で確認することができ、ご利用者の変化を理解できている。 介護保険サービス以外（移動販売車・宅配サービス）を利用して、在宅生活を支えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 地域の資源を把握していないので、どのようなものがあるのかわかっていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 今後も引き続き、柔軟な支援を続けていく。 ケアプラン説明時、地域の資源をご利用者の支援につなげた事例を伝え、把握と理解を促す。 	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 1月 7日
6. 連携・協働	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	7人	5人	0人	1人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 現場の職員がサービス担当者会議に出来る限り参加できるよう、支障のない範囲で業務改善をしていく。 イベントを開催する際は、感染委員会で内容の確認し感染対策を講じた上で、ボランティア等登録者以外の方と接点を作り、受け入れや交流を勧めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 現場の職員は、業務に支障がない範囲でサービス担当者会議に参加ができた。 感染症対策を講じ、イベント開催とボランティアを受け入れることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	6	5	1	1	1	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	8		2		14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	5	7		1	1	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	5	5		3	1	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 会議は、管理者リーダーが出席し報告を受けている。 地域のイベントや行事が再開し、事業所も感染症対策をしながら参加をしていくようになった。 センターの地域交流室で作品展を開催し、事業所以外の地域住民が訪れることがあった。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 管理者リーダー以外は、限られた人員で通常業務を行っているので会議に参加できていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 大部分の職員は、業務の都合で事業所外の会議への参加は難しいが、報告や記録で内容を伝達する。 次年度も、イベントや行事に積極的に参加していく。 作品展の開催期間を地域の回覧等でお知らせし、登録者以外の方たちが訪れる機会を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 7日

7. 運営

メンバー 長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか？	5人	9人	0人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 事業所のあり方を職員一人一人が考えて意見を出し合える職場環境なので、維持し継続する。 コロナ禍であるが、最新の感染対策を反映し運営推進会議等で意見を頂戴しながら、地域と協働の仕方を模索していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 職員同士が、実現可能な支援について話し合いながら支援につなげることができている。 運営推進会議で地域と協働について意見を頂戴した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？	4	8	2		14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	9	5			14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	6	6	1	1	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	4	8	1	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 会議室やトイレの提供することで、センター全体で地域に貢献している。 運営推進会議で放課後デイ事業の説明や活動報告を行い、地域に必要とされる取り組みを行って周知されていると感じる。 区長さんより、KokanoLife (情報紙) を期日までに持って来てもらいたいと要望があった。その後、期日までに間に合うように対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 異動して間もなく業務を覚えることで精いっぱいになり、事業所について考える余裕がなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 多機能ホーム運営会議を開催し、職員の運営に対する意見交換の場を作る。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6年 1月 7日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	9人	1人	0人	14人

前回の改善計画

- より理解を深める為、伝達方法を工夫しながら実践形式の研修を実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 嘔吐処理について手順の実践型研修を行った。
- 特養と合同の研修を定期的に行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	回答なし	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	7	6		1		14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	5	4	1	4		14
③	地域連絡会に参加していますか	4	5		3	2	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	6	2			14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 職場内研修は、書面と実践型と両方で実施でき、職員のスキルアップができた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 職場内研修は実践型と両方行ったが、職員全体を集めることや実施したくても勤務体制で調整が難しく、書面の研修が多くて理解を深めることが薄いと感じた。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 職場内研修をほぼ毎月実施しているが、来年度の研修予定に実践型研修を2回実施し、職員のスキルアップを目指す。
- 来年度もリーダーを中心としてヒヤリハット報告を活用し、リスクマネジメントに取り組む。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和 6年 1月 7日
9. 人権・プライバシー	メンバー	長谷川、田端、横田、千島、設楽、小林、友金、高野、松岡、五十嵐、田中、宮城、鷹啄、児玉

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	7人	6人	1人	0人	14人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 虐待とプライバシー研修は、実践形式や動画等で体感しやすい方法で、定期的に行うことを続ける。 事業所で1名成年後見制度を利用している方がいるので、実例を出して理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 虐待とプライバシー研修は、実践形式や動画（神戸市作成）の研修を行い理解を深めることができた。 ミーティング時に、成年後見制度の事例を出して理解を深めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	該当なし	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	14					14
②	虐待は行われていない	14					14
③	プライバシーが守られている	12	2				14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	9	2		2	1	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	12	2				14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 年2回、虐待の芽チェックリストを使用したアンケートを実施し、職員一人一人が振り返りや意識付けができています。 研修を通して、スピーチロックにあたるか職員間で検証することができ、言葉掛けを確認し合うことができています。 職員ミーティング時、ユニットで場所の配慮や発言時の声の音量に配慮して、プライバシーを守っている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 成年後見制度を利用されている方も少ないので、詳しい内容まで理解していない点もあった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 不適切な可能性がある拘束について、委員会で報告し他職種、他事業所間で検証する。 委員会で検証した内容を職員同士で共有し、再確認していく。 	